

TOPIC <

～被災自治体への23区連携対応～ 令和元年台風15号・台風19号に係る 被災自治体への支援について

令和元年9月～12月

令和元年台風15号及び台風19号は、全国各地に大きな被害をもたらしました。特別区は発災直後から連携して、支援物資の提供、特別区職員の派遣、災害廃棄物処理などの支援を行いました。また、特に被害が大きかった県に対しては、23区共同で復興支援金を拠出しました。



EVENT <

～令和元年度 第1回全国連携展示～ 群馬の魅力再発信！

令和元年5月14日(火)～6月20日(木)

群馬県市長会・町村会との連携事業として、「ぐんま鉄たび湯たび歩きたび」をテーマに展示を行いました。鉄道旅、温泉や観光スポット、ハイキングやグリーンツーリズムなど、群馬の様々な魅力を紹介しました。



EVENT <

～令和元年度 第1回魅力発信イベント～ 東京23区から全国の魅力再発見！

令和元年10月26日(土)・27日(日)

特別区長会と連携協定を締結した各地域の自治体の魅力や特色を発信する場として、魅力発信イベントを開催しました。各自治体を紹介したパネル展示や観光案内パンフレットの配布、PR動画の上映、特産品を集めた物産展などを行い、多くの来場者でにぎわいました。



EVENT <

～令和元年度 第1回全国連携講演会～ 森林環境税から考える自治体間連携

令和元年7月23日(火)

令和元年度から開始された「森林環境譲与税」及び令和6年度から課税が開始される「森林環境税」についての講演会を実施しました。専門家や自治体関係者などを招いて、森林環境税の目的や役割、森林保全などの事業を通じた自治体間連携の事業などが紹介されました。



東京23区 TOKYO 23 CITY

全国連携NEWS

日本を元気に！
23区から全国へ
全国から23区へ



vol. 2

発行者：特別区長会
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館19階
☎03-5210-9738
発行：令和2年2月14日

このNEWSは、東京23区が取り組む「特別区全国連携プロジェクト」を全国の多くの方々に知っていただくためのPR情報紙です。本紙は、特別区全国連携プロジェクトHP及び特別区長会HPからもご覧いただけます。
特別区全国連携プロジェクトHP <http://collabo.tokyo-23city.or.jp/>
特別区長会HP <http://www.tokyo23city-kuchokai.jp/>

特別区 全国連携プロジェクトとは？

東京を含む全国各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、産業、観光、文化、スポーツなど様々な分野で特別区（東京23区）と全国の各地域が連携・交流事業を行う取り組みとして、平成26年9月に特別区長会が立ち上げたプロジェクトです。



特別区長会会長（江東区長）
山崎孝明

特別区と全国の自治体との連携により、共存共栄の道を探るべく進めてきた本プロジェクトは、1,000を超える自治体とのつながりに発展しました。東日本大震災等被災地の復興に向けた支援を継続しながら、連携の輪をつくっていきます。

NEWS <

千葉県市長会・山梨県町村会と 広域連携協定を締結

多面的な連携・協力を推進することを目的に、千葉県市長会・山梨県町村会と連携協力に関する協定を令和元年10月26日に締結しました。これにより、特別区長会と連携協定を締結した団体及び自治体数は「13団体372自治体」になりました。



NEWS <

民間企業との連携協力をさらに強化



損害保険ジャパン日本興亜株式会社との締結（令和元年5月）
三井住友海上火災保険株式会社との締結（令和元年9月）

NEWS <

連携交流自治体数が 1,000を超えました。

東京23区と連携交流している自治体数は増加を続けており、2019年度は、2015年度に比べて約1.5倍となりました。

連携自治体数の推移



特別区と連携・交流している 総自治体数

全国 1,004 自治体*

*特別区長会調べ
各項目の合計から重複している自治体を除いた実数

特別区全国連携プロジェクト [ホームページ]

<http://collabo.tokyo-23city.or.jp/>

最新情報や
イベント情報などを随時更新！



各自治体の皆様へ 会員登録のご案内

特別区全国連携プロジェクトホームページは、全国自治体の皆様を対象に、会員専用のホームページを用意しております。会員登録をさせていただきますと、掲示板機能を使った東京23区との連携事業に関する情報交換や、本ホームページ上での貴自治体情報のPRが可能になります。

※本ホームページの登録・利用は無料です。

問い合わせ

特別区全国連携プロジェクトに関するお問い合わせ
03-5210-9747

特別区長会事務局 調査第1課 全国連携プロジェクト担当

特別区全国連携プロジェクトの会員専用ホームページ、会員登録についてのお問い合わせ
03-5210-9910

公益財団法人特別区協議会 事業部事業推進課

実施事業数は年々増加

東京23区と全国各地域の産業、観光、文化、スポーツなど様々な分野での新たな連携を模索し、東京を含めた各地域の経済の活性化、まちの元気につながるような取り組みを実施しています。各区の事業の一部を紹介します。

千代田区 chiyoda

グルメフェア



各地域の特産品を区内飲食店で取り扱い、限定メニューを提供するグルメフェアを開催しています。これまでに岩手県大槌町、静岡県西伊豆町、新潟県糸魚川市の特産品を延べ34店舗で取り扱っています。



中央区 chuo

中央区大江戸まつり盆おどり大会



毎年8月下旬に中央区立浜町公園で開催され、子ども達が手づくりのみこしを担いで練り歩くパレードや地域の方々が腕をふるう縁日、中央区の友好・交流都市及び区内のアンテナショップの特産品販売による地域間交流、江戸のまちにゆかりの深い盆おどりを実施しています。

新宿区 shinjuku

誕生祝い品事業・「新宿の森・伊那」カーボン・オフセット事業

新宿区と友好提携都市である長野県伊那市で製作された木工製品を子どもの誕生祝い品としてプレゼントしています。また、新宿区が伊那市の森林を保全して、二酸化炭素の吸収を促進し、区内の二酸化炭素排出量の一部と相殺するカーボン・オフセット事業を行っています。



目黒区 meguro

目黒のさんま祭



目黒区を代表する「目黒区民まつり」のイベントの一つで、友好都市である宮城県気仙沼市の市民有志から組織される「目黒のさんま祭気仙沼実行委員会」から提供される5,000匹のさんまを焼いて来場者に無料配布しています。炭火焼さんまを自当てに、開始前から会場周辺には長蛇の列ができるほど人気があります。

大田区 ota

OTAふれあいフェスタ



2日間で30万人以上が訪れる大田区内最大の区民まつり。大田区の友好都市や、特別区長会と連携協定を締結した北海道町村会など複数の関係自治体に出店いただき、地域の特産物を提供しています。

杉並区 suginami

自治体間連携による特別養護老人ホームの整備・運営支援



互いの課題解決と区民の選択肢の幅を広げるために、全国初となる自治体間連携特別養護老人ホーム「エクレスシア南伊豆」を整備しました。家族との交流事業などのイベントを開催するなど、区民入居者が安心して生活を送れるよう取り組んでいます。

文京区 bunkyo

Sky View Lounge BAR (展望ラウンジ観光拠点化事業)



年間30万人が訪れる文京シビックセンター25階展望ラウンジで飲食イベントを実施し、文京区と交流のある自治体の特産品の販売や区内観光情報の発信などを行い、観光スポットとしての魅力向上を図っています。



文京区国内交流自治体食材購入費補助金

文京区と交流のある自治体で生産された食材を活用し、料理を提供する文京区内飲食店に対して補助金(上限5万円)を交付しています。

足立区 adachi

カーボン・オフセット



友好都市等から、公的に認証された植林・間伐活動による森林管理の促進を行うためのオフセット・クレジットを調達し、公用車が排出する二酸化炭素排出量の一部と相殺する取り組みを行っています。



日本公共サービス研究会

公共サービスの新たな提供のあり方を構築するための自治体同士の調査・研究活動を行っています。

江東区 koto

「北海道ドラゴンボート競技会」区民派遣事業



北海道大空町で開催される「北海道ドラゴンボート競技会」にスポーツ交流のモデル事業として、区民チームを派遣。現地では競技会参加のほか、同町スポーツ推進員(町民)チームとの交流を図っています。



豊島区 toshima

人口を奪い合わない移住・交流促進事業

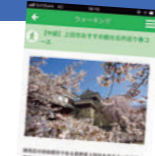


豊島区と姉妹都市である埼玉県秩父市と進める移住・交流促進事業。若い世代を含めた多世代による秩父市への移住、二地域居住及び交流により、両自治体がともに発展していくモデルを構築し、豊かな生活の実現を目指しています。

練馬区 nerima

練馬健康管理アプリ事業

練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブリ」は、区民の健康づくりを応援するスマートフォン用アプリです。ウォーキングコースを紹介する機能を使って、長野県上田市観光課が作成した市の魅力を伝えるコースを掲載しています。



災害時総合応援協定を締結している自治体の防災訓練への参加

練馬区と災害時総合応援協定を締結している長野県上田市・埼玉県上尾市・群馬県前橋市で開催される防災イベントに、起震車を用いて参加しています。



港区 minato

全国連携マルシェin 芝浦



平成30年7月から港区が進める全国連携の一環として、区民の利便性向上や地域のにぎわいを創出するとともに、「食材」を通じて、全国各地域と区民をつなぐことを目的に「全国連携マルシェ」を開催しています。



世田谷区 setagaya

せたがやふるさとサイト「せたふる」

交流自治体、近隣自治体との連携を強めるとともに、「ひと」や「もの」の交流が深まる取り組みを進めるため、自治体間での情報の共有・発信の場としてプラットフォームを構築し、運営しています。



江戸川区 edogawa

自然体験交流事業



都会では経験できない様々な体験を通じて、子ども達の見識を広げ成長を促す事業を実施しています。令和元年度は北海道木古内町で行いました。



板橋区 itabashi

三都市交流イベント



板橋区と友好交流協定を締結している栃木県日光市・石川県金沢市・岩手県大船渡市の魅力を発信するとともに、広域連携協定締結自治体である埼玉県毛呂山町・ときわ町のPR、物品販売を行い、各都市への興味・来訪のきっかけを創出することで区民レベルの交流を促進しています。

品川区 shinagawa

高知県と連携協定を締結



平成30年9月7日、明治維新150年を契機として、歴史的につながりの深い高知県と「特別区全国連携プロジェクト」の一環として連携・交流を開始することとし、連携・協力に関する協定の調印式を行いました。

台東区

ふるさと交流ショップ 台東

「ふるさと交流ショップ 台東」とは、全国各地の自治体が1週間単位で入れ替わり、各地の魅力を発信する新しい形のアンテナショップです。毎週新鮮で珍しい特産品がそろい、懐かしいふるさとの魅力に出会えます。

北区

ふるさと北区 区民まつり

地域のきずなづくり月間の10月第1土日に区内3会場で開催し、友好都市や区と関わりのある自治体が出店しています。地域の特色を生かしたイベントなど、子どもから高齢者まで楽しめる区内最大級のイベントです。

荒川区

北海道釧路管内市町村との連携事業

釧路湿原などの自然や豊富な食材、歴史・文化的魅力といった多くの地域資源を持つ釧路管内市町村との連携を積極的に実施しています。特に平成27年度から実施している「くしろマルシェ」は、毎年大盛況です。

渋谷区

鹿児島焼酎&ミュージックフェス in 代々木公園

鹿児島県鹿児島市と観光・文化交流協定を締結したことを契機に、平成30年度より実施。渋谷区及び鹿児島市のPRのほか、他の自治体のPRする場も提供するなど、渋谷区の情報発信力を活かした取り組みとしています。

中野区

なかの里・まち連携

地方都市(現在5市町)と大都市(中野区)がお互いの強みを生かして弱みを補うことにより、それぞれが抱える課題の解決を目指し、観光・体験、経済・環境など様々な連携事業を行っています。

墨田区

すみだまつり・こどもまつり 交流都市物産展

区民まつりの行事の一つとして、墨田区とゆかりのある自治体が、自治体のPRや郷土の産品などを販売することにより、墨田区民との交流や関係を深める契機としています。

高飾区

キャプテン翼CUPかつしか

漫画「キャプテン翼」ゆかりのチームを招いて、U-12(12歳以下)少年サッカー大会を開催。また、大会と併せて、キャプテン翼ゆかりの地域の自治体と連携を図り、「ゆかりの地物産展」を同時開催しています。

